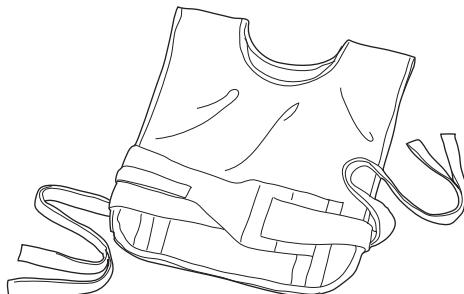


この度は本製品をお買い求め頂き、誠にありがとうございます。

ご使用の前に、本取扱説明書をよくお読みになり、末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。
また、お読み頂きました後も大切に保管してください。

外観図



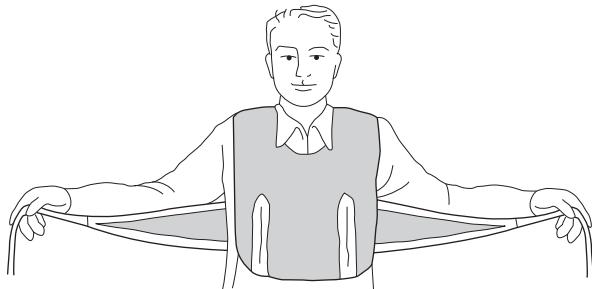
⚠ 注意

- 本製品は、患者さんの自傷の抑制および軽減を防止するため、体部を固定することを目的としております。本来の目的にそぐわないご使用はお控えください。
- 施設内の使用基準に従いご使用ください。
- 裝着方法が不適切な場合は、生命・身体に重大な影響を及ぼす恐れがございますので、医師・看護師などの専門家の下でご使用ください。
- 締めすぎると窒息・負傷を起こす危険がありますので注意してください。(手のひらが入るくらいが目安です。)
- 患者さんの行動を予測することは困難です。保護衣の使用中は、常に監視してください。また、使用の危険性や使用が適当でないと感じた場合は直ちに使用を中止してください。
- ご使用前に必ず製品の点検・確認を行ってください。生地の傷みなど品質上の異常がみられる場合は、直ちに使用をおやめください。
- 保護衣の使用継続の必要性については医師により定期的に判断してください。
- 乗用車のシートベルトとしての使用はおやめください。
- 火気近くでのご使用はおやめください。
- 攻撃的・興奮状態・嘔吐物を誤嚥する危険がある患者さんへのご使用はおやめください。医師・看護師など専門家の監視の下で、適切にご使用ください。
- ひもは背中側で交差させないでください。本製品を間違った使用方法や、裏表を逆に装着すると、窒息・負傷の原因になります。
- ベッドや車椅子に本製品を固定するときは、クイックリリース結び（P.3 ヒモの結び方参照）でひもを行ってください。事故や災害時に簡単に外せます。緊急時にはひもをはさみで切ることができます。
- 本製品の改造はしないでください。
- 患者さんの体形によってサイズが合わない場合は、ご使用をお控えください。
保護衣から抜け落ちたり、首や体が途中で引っ掛けかり危険です。

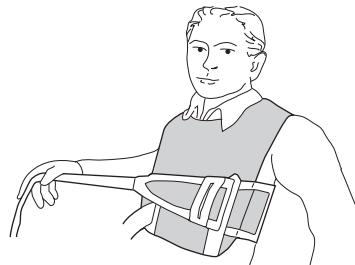


ご使用方法

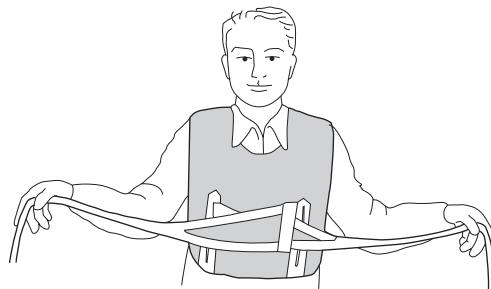
1 保護衣を頭の上からかぶります。前面にひもの通し穴、後面にひもがきます。



2 後面の2本のひもをそれぞれ脇から前へまわし、前面の通し穴に通します。



3 患者さんの前でひもを交差させます。右側の通し穴付きのひもの通し穴に、もう一方のひもを通します。



4 ベッドまたは車椅子に装着・固定します。※P.2～3の装着方法を参照してください。

ベッドでの装着時

- 保護衣を正しく装着します。（ご使用方法の1～3を参照してください。）
- ひもの固定場所は、患者さんのウエストの位置あたりで、ギャッジアップ・ダウン時に一緒に可動する側のベッドフレームに固定してください。
- 患者さんの手の届かない位置で、クイックリリース結び（P.3ヒモの結び方参照）で固定します。
- ベッドのすれや緩みによって患者さんが負傷する可能性がありますので、都度ひもが緩んでいないか確認してください。

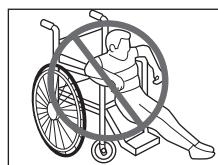
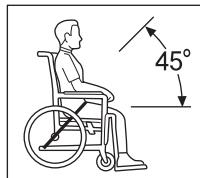


⚠ 注意

- ベッド固定時は、呼吸を妨げないように十分注意してください。
- 裝着中は、ベッドに柵を全て取り付けてください。
必要時（特に、片側で2つに分かれたベッド柵使用時）は、ベッド柵カバーを使用したり隙間を埋めたりし、患者さんがベッド柵の下・周囲・間から落ちないように常に注意していてください。
- 保護衣のひもをベッドに固定した際、ベッドの上下によって拘束衣がきつくなったり、緩んだりしないことを確認してください。固定位置を間違えると窒息やケガなどを起こし、重篤な危険を招くことがありますので常に注意してください。

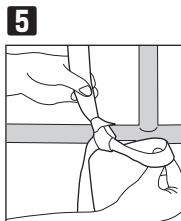
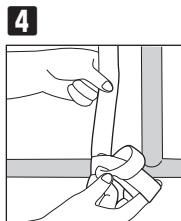
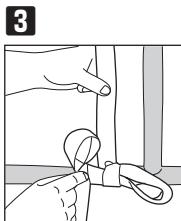
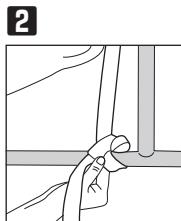
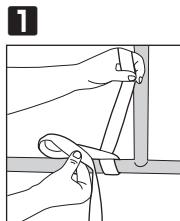
車椅子での装着時

- 保護衣を正しく装着します。（ご使用方法の1～3を参照してください。）
- 臀部がしっかり背もたれに沿うように、患者さんを車椅子に座らせます。
- 座面・背もたれに対して臀部から斜め下約45度の座面下で、患者さんが届かない位置にクイックリリース結び（下記ヒモの結び方参照）で固定します。車椅子の形状に合わせて、ひもの固定位置を調整してください。クッションの使用には十分注意を払ってください。ずれや緩みによって患者さんが負傷する可能性がありますので、都度ひもが緩んでいないか確認してください。



＜ヒモの結び方：クイックリリース結び＞

- 1 ベッド柵（フレームが動く方）にヒモを一巻きし、8の字が作れる程度のひもを残します。
ぶら下がった方のひもを半分位のところで曲げて、輪を作ります。その輪をもう一方のひもに交差させます。
しっかりベッド柵に固定されていることを確認します。前後左右にずれると抑制具の固定状況が変わります。
- 2 2方向のひもが交差しているところに、折り曲げたひもの先（輪）を通します。
輪の上部をきつく引っぱります。
- 3 さらにぶら下がって残っている方のひもを半分位のところで曲げて、2つめの輪を作ります。
- 4 2つめの輪を最初の輪に通します。
- 5 輪をしっかりと引っぱり締まっている事を確認します。
- 6 ほどく際には垂れ下がったひもの先端を引っぱってください。



洗濯時の注意

- 洗濯時は、水温40°Cを限度とし、手洗い又は洗濯ネットをご使用ください。
- 乾燥機の温度は、40°Cを限度におこなってください。
- 塩素系漂白剤のご使用はお避けください。
- 干す際には直射日光に当てず、陰干ししてください。

仕様

サイズ	500×440mm	ストラップ長：25×1600mm
材質	本体・ベルト／コットン	

商品についてのお問い合わせは

カスタマー相談センター

受付時間：午前9時～午後5時30分まで
土・日・祝日及び弊社休業日はご利用いただけません。

 0120-711-875 (フリーダイヤル)

 0120-700-763 (フリーダイヤル)

 <http://help.as-1.co.jp/q>

 **AS ONE アズワン 株式会社**

初版2009年4月作成